

日本学術会議 化学委員会

物理化学・生物物理化学分科会（第24期 第1回）議事録

日時：2017年12月27日（水），13時00分～13時50分

場所：日本学術会議 6階 6-A(2) 会議室

出席者10名： 相田 美砂子，阿波賀 邦夫，栗原 和枝，黒田 玲子，寺嶋 正秀，
所 裕子，西川 恵子，三澤 弘明，山内 薫，山本 達之

スカイプによる出席1名：岡本 裕巳

欠席者3名： 岩澤 康裕，川合 眞紀，中嶋 敦

オブザーバー3名： 福村 裕史，村越 敬，安藤 香織

本分科会委員14名の内，半数以上の11名が出席したので分科会として成立した。

【議事】

1. 役員を選出

互選により，本分科会の役員を，次のように選出した。

委員長＝相田 美砂子

副委員長＝所 裕子

幹事＝山本 達之

幹事＝村越 敬（※）

（※）日本学術会議の1月の幹事会で本分科会委員となることが承認される予定。
本分科会の委員になりしだい，本分科会の幹事となる。

【報告・協議事項】

1. 分科会の第24期の活動について，以下の点を議論した。

（1）地方にある大学における教育研究環境の現状把握と問題提起について，23期に引き続き，検討を続けることとした。都市部にある大学と地方にある大学に在学する学生間の格差や，各研究機関が所有する共通測定機器の有効利用などに関する意見交換を行った。また，数ヶ月間単位で行うクロスアポイントメント制度についても意見交換がなされ，引き続き検討することとした。

（2）本分科会における情報科学とのかかわりに関して，物理化学・生物物理化学的視点からの有益な活用について意見交換を行った。今後，さらに情報収集を行い，議論を進めていくことを確認した。

（3）本分科会が主導する活動とともに，他の分科会と連携した活動を行うことを確認した。

以上